

光量子センサー MIJ-14PAR 弐型/K2 アンプレス <メンテナンス、分解方法>

内部薬剤と拡散板の交換目安と手順を示します。



1. 対辺2.5mmのヘックスレンチを使って、底面のネジ3カ所を外します。



4. 対辺2.5mmのヘックスレンチを使って、底面のネジ3カ所を外します。



7. UV/IRフィルターと拡散板の内側は触れないように注意します。拡散板の下にOリングがありますので、紛失に注意してください。



2. ベースを外します。通常は何故か本体側にOリングが残りますので、無くさぬよう注意。



5. 内部にモレキュラーシーブとシリカゲルが入っています。モレキュラーシーブは水を吸っても変色しないので目視では判断できません。シリカゲルの色が変色している場合には交換します。黄色は乾燥した色です。交換後は、前記の逆の手順で組み立てて終了です。



3. 乾燥剤の交換手順は、前記1&2は共通作業です。ここで水平器側中央のプラスチックキャップを外します。このまま引き出すと中の薬剤がこぼれますので、ステップ4、5に従ってください。



6. 拡散板は容易に交換できます。大きな傷などを付けてしまった場合以下の手順で交換します。交換による校正値のずれは $\pm 5\mu E$ 未満です。対辺2.5mmのヘックスレンチを使って、トップカバーのネジ3カ所を外します。

8. 組立は上記の逆の手順を踏みます。得にOリングにはゴミ、埃が噛まないように注意すべきです。Oリングに、バキュームグリスを再塗布するのは、防水性能に関して、より良い結果を生むでしょう。

